

2024年6月24日

各位

会社名 gooddays ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 博
(コード番号: 4437 東証グロース)
問合せ先 取締役グループ企画本部長 横田 真清
(TEL.03-5781-9070)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月16日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。

2024年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年3月31日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、下表のとおりとなっており【流通株式比率】については基準に適合していません。当社は下表のとおり2025年3月31日までに上場維持基準を充たすために、引き続き各種取組みを進めてまいります。

		流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	株式流通比率 (%)
当社の適合状況 及び推移	2023年3月31日 時点	12,807 単位	7.3 億円	19.0%
	2024年3月31日 時点	14,671 単位	8.5 億円	21.6%
グロース市場上場維持基準		1,000 単位以上	5 億円以上	25%以上
計画期間				2025年3月31日 まで

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

※2023年7月1日を効力発生として普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っており、2023年3月31日時点の流通株式数(単位)は、株式分割が当該会計年度の期首に行われたと仮定して記載しております。



2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2021年12月～2024年3月）

（1）取組みの実施状況

当社では、上場維持基準に適合するために必要な株式を短期間に市場へ供給することは株価形成においてマイナスの影響も大きいことを踏まえ、施策及びその実施について社内で慎重に検討を重ねております。

（2）課題

当社は「グロース市場」における上場維持基準の適合にあたり、以下の点を課題として認識しております。

- ・ 当社の大株主である代表取締役社長、代表取締役副社長、及びその資産管理会社における発行済株式数に占める所有比率が約70%であることなどにより、流通株式比率が低い状態であること。
- ・ 2023年7月1日を効力発生とした株式分割後の株式数で、流通株式数1,467,120株と少なく、出来高が些少であること。

3. 上場維持基準への適合に向けた今後の課題と取組み内容

（1）今後の課題

2. に記載の株式を短期間に市場へ供給することの影響を最小限にしつつ計画期間内（2025年3月31日）の可能な限り早期に上場維持基準を満たすための施策を実施してまいります。

（2）取組み内容

流通株式比率向上の具体的な施策につきましては、大株主による売却、事業法人株式の流動化等含めて検討しております。具体的な時期、手法については株価形成への影響を勘案したうえで決定次第速やかに公表いたします。

現在取組みを実施した内容につきましては以下のとおりとなっております。

- ・ 当社株式の流動性及び保有する魅力を高めるための剰余金の配当及び株式分割（1：2）
- ・ 新規ビジネス（ストック型ビジネス）強化による企業価値向上
- ・ IR活動の推進、強化
- ・ 事業法人株式の流動化に向けた働きかけ
- ・ 大株主による株式売却に向けた当社及び証券会社等とのコミュニケーション機会の増加

上記の取組みの進捗及びその効果により、流通株式比率は2023年3月31時点：19.0%から2023年3月31日時点：21.6%、当社株式の1日あたり平均の出来高は2023年3月期から2024年3月期で88.9%増と一部改善しております。今後も上記の取組みを強化・継続すると共に、大株主による株式の売却及び事業法人株式の流動化等の検討・実施を進める事で計画期間内（2025年3月31日）の可能な限り早期に上場維持基準を満たすための施策を進めて参ります。

以上